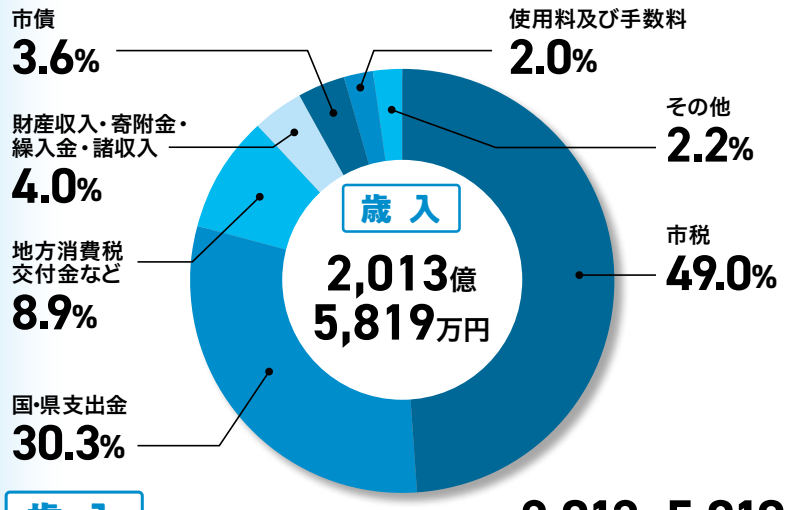
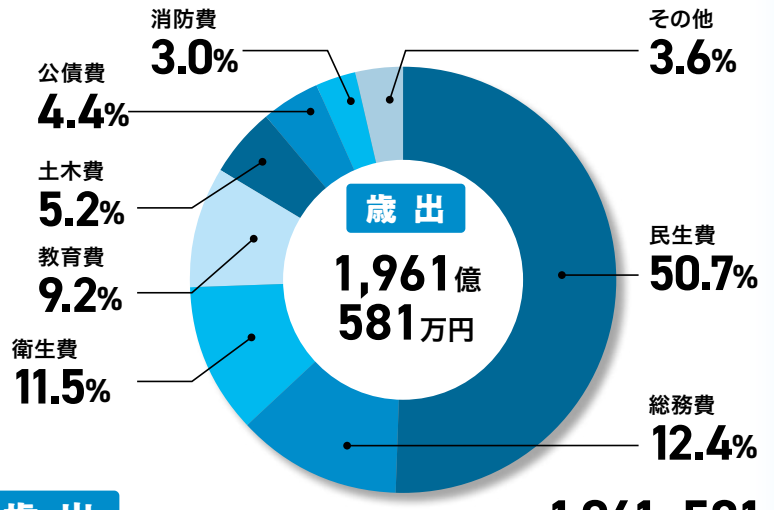
令和7年度 決算報告

令和7年度一般会計・特別会計及び公営企業会計の決算が、9月市議会定例会で認定されました。市民のみなさんが納めた税金などを、どのような事業に使ったのか、歳入歳出の内容や主な事業の決算額など、市の財政状況について概要をお知らせします。詳しくは 市WEB ID 6923

問 ☎712-8595財政課

一般会計のあらまし





歳入

計2,013億5,819万円

市税	市民のみなさんが納めた税金	986億9,759万円
国・県支出金	市の事業に対し、国や県から交付されたお金	610億1,412万円
地方消費税交付金など	消費税の一部として県から交付されたお金など	178億6,260万円
財産収入・寄附金・繰入金・諸収入	市有地を貸し付けて得たお金、寄附金、基金(貯金)を取り崩したお金など	80億4,935万円
市債	国や金融機関などから借り入れたお金	72億6,010万円
使用料及び手数料	公立保育園の保育料、施設の使用料や住民票の写しの交付手数料など	40億4,121万円
その他	前年度から繰り越したお金、私立保育園の保育料や施設の入所費用など特定の利益を受ける方が負担したお金	44億3,322万円

歳出

計1,961億581万円

民生費	高齢者、障がい者、こどもなどの福祉の費用	993億6,368万円
総務費	文化振興、防災対策、情報化推進などの費用	242億2,127万円
衛生費	ごみ処理、がん検診、予防接種などの費用	225億6,718万円
教育費	小・中学校、生涯学習振興などの費用	181億3,563万円
土木費	道路、河川、公園などの費用	102億6,765万円
公債費	国や金融機関などから借り入れたお金の返済費用	86億4,063万円
消防費	消防・救急活動などの費用	59億4,447万円
その他	商工業振興などの費用	69億6,530万円

特別会計

歳入総額	820億9,619万円	歳出総額	818億3,800万円
国民健康保険	391億1,994万円	国民健康保険	390億2,821万円
介護保険	355億5,168万円	介護保険	354億932万円
後期高齢者医療	74億2,457万円	後期高齢者医療	74億47万円

公営企業会計

収入総額	205億5,293万円	支出総額	225億4,729万円
下水道事業	205億5,293万円	下水道事業	225億4,729万円
収益的収入	96億8,262万円	収益的支出	92億8,305万円
資本的収入	108億7,031万円	資本的支出	132億6,424万円

資本的収支の不足分は、消費税資本的収支調整額、損益勘定留保資金などで補てんしました。

令和7年度の主な事業と決算額

民生費

保育園の運営	253億3,250万円
高齢者の外出機会の創出(チケット75)	4,183万円
新婚・子育て世帯の住宅への補助	3,584万円

総務費

行徳文化ホールI&Iの改修	6億2,124万円
スポーツ施設の修繕・整備	4億5,635万円



▲北市川運動公園バスケットコート

脱炭素先行地域(妙典)での太陽光発電設備への補助など	2,776万円
災害用トイレカーの導入	2,712万円



▲令和8年熊本地震の被災地へ派遣

永井荷風文学賞の主催	1,003万円

衛生費

斎場の建て替え	34億5,166万円



▲建て替え後のイメージ

予防接種の実施	19億5,997万円
クリーンセンターの整備	2億1,762万円

教育費

学校給食の運営管理	44億8,111万円
小・中学校の改修	25億3,008万円
全国国府サミットの開催	2,924万円



▲当日の様子

土木費

道路・橋りょうの整備	9億363万円
排水路の整備	1億3,717万円
本八幡駅北口駅前地区の市街地再開発	9,754万円

消防費

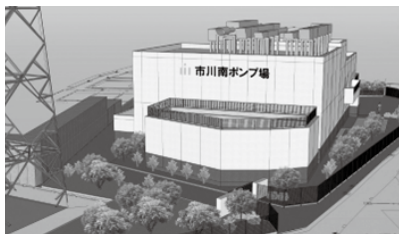
消防施設・消防車両の整備	3億6,188万円

商工費

デジタル地域通貨ICHICOの推進	28億2,426万円

下水道事業

公共下水道の整備	96億3,880万円



▲市川南ポンプ場完成後のイメージ

共通

公共施設における照明のLED化	2億8,031万円